

平成22年度 仕上げ防除 くり防除情報

〈防除方法〉 (登録内容は平成22年8月10日現在)

防除を徹底し、栗の品質向上に努めよう!

モモノゴマダラノメイガ



☆ 第3回適期 8月17日(火)～8月21日(土)

使用農薬	種類	濃度	散布量(10a)	使用時期	使用回数
殺虫剤	ディプテレックス粉剤	500倍	6kg	裂果前まで	5回以内 (粉剤・乳剤 の合計)
	ディプテレックス乳剤		350ℓ	裂果前まで	

クリシギゾウムシ



クリシギゾウムシの被害果は集めて
園外に持ち出し処分してください。

☆ 第1回適期 8月26日(木)～8月30日(月)

使用農薬	種類	濃度	散布量(10a)	使用時期	使用回数
殺虫剤	アグロスリン 水和剤	1,500～ 3,000倍	350ℓ	収穫7日前まで	5回以内

◎ 噴霧機がない場合はディプテレックス粉剤6kg/10aを散布。(裂果前まで)

注) ディプテレックス乳剤は使えません。

☆ 第2回適期 9月7日(火)～9月11日(土)

対象品種は筑波、石鎚

使用農薬	種類	濃度	散布量(10a)	使用時期	使用回数
殺虫剤	アグロスリン 水和剤	1,500～ 3,000倍	350ℓ	収穫7日前まで	5回以内

◎ 噴霧機がない場合はディプテレックス粉剤6kg/10aを散布。(裂果前まで)

注) ディプテレックス乳剤は使えません。

詳しくは、最寄の農林事務所、JAにご相談下さい。

農薬が他の作物等にかからないよう十分に注意して下さい。

▽防除は朝夕、風のない時に行いましょう。
▽農薬の使用にあたっては、ラベルの記載事項を遵守してください。

